

令和3年10月吉日

(一社) 岡山県作業療法士会 会員 各位

(一社) 岡山県作業療法士会

会長 西出康晴

事業部部長 古澤潤一

(一社) 岡山県介護支援専門員協会

会長 堀部徹

### 介護支援専門員と作業療法士のコロナ禍における医療介護連携に関する合同研修会

拝啓 早秋の頃、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

我々作業療法士は、地域包括ケアに貢献する為、生活行為向上マネジメントというツールを利用して対象者の活動と参加に焦点を当て、対象者が住み慣れた地域で生きがいと役割を持って自立した生活を送ることができることを目指しています。その為に、対象者が大切にしている生活行為の目標を医療機関と地域で繋いでいく連携が重要になります。

しかし、現在、新型コロナウイルス感染症の感染対策が求められるようになり、医療と地域の連携について今までのような連携の実施が難しいケースが増え、各医療機関や事業所で工夫が求められています。退院前訪問に同行できない、外出訓練が実施できない、家族指導が十分できない、介護支援専門員と顔を合わせて相談ができないなどの課題が出てきており、医療機関、通所リハビリ、訪問リハビリ、介護支援専門員、それぞれの立場から意見を交換し、連携する相手の現状を知り、連携の形を考えることが必要なのではないでしょうか。

この研修会では、作業療法士と介護支援専門員でグループワークを実施し、課題や解決策を検討していきます。また、住環境整備の基礎知識の整理や、すぐに実施できる連携の工夫を紹介します。対象者が生きがいと役割を持って生活する為に、我々に今できる連携を考える機会になればと思っております。

敬具

【主催】 (一社) 岡山県作業療法士会、 (一社) 岡山県介護支援専門員協会

【日時】 令和3年11月19日(金) (受付13時～) 13時半～15時半

【研修形式】 ZoomによるWEB研修会

**【内容・講師】**

1. 事例紹介と工夫、連携のポイント

講師：大原由照 先生（(株) 楽喜 あゆむ介護相談事業所 介護支援専門員）

2. 作業療法士と介護支援専門員のグループワーク

テーマ：『コロナ渦での住環境整備と目標共有についての課題を抽出し解決策を検討しよう』

ファシリテーター：尾藤 真奈美（倉敷リハビリテーション病院 作業療法士）

連携、目標共有の工夫の紹介：小坂 美江（しげい病院 作業療法士）

3. 住環境整備の基礎知識～押さえておくべきポイントを共有しよう～

講師：古澤 潤一（水永リハビリテーション病院 作業療法士）

4. 質疑応答

**【定員】** 50名

**【対象】** 作業療法士、介護支援専門員

**【参加費】** 無料

**【申し込み方法】** 岡山県作業療法士会ホームページ研修会案内よりお申し込み下さい。

**【締め切り】** 令和3年11月5日（金曜日）

**【連絡事項】** 研修会4日前までに研修参加者に本研修のZoomの招待URL、ミーティングID、パスワードを申し込み時ご登録されたメールアドレスに送らせていただきます。研修4日前を過ぎても連絡がない場合は以下連絡先までご連絡ください。

キャンセルされる場合も事前にご連絡ください

**【問い合わせ先】**

問い合わせ先：しげい病院 リハビリテーション部 作業療法士 小坂美江

電話：086-422-3655

mail：shot@shigei.or.jp